

6-14 地殻活動総合観測線による観測結果（暫定値）
（1993年5月1日～10月31日）

Results from Monitoring Chains of Crustal Activities in Kinki District
(Tentative Values) (May-October 1993)

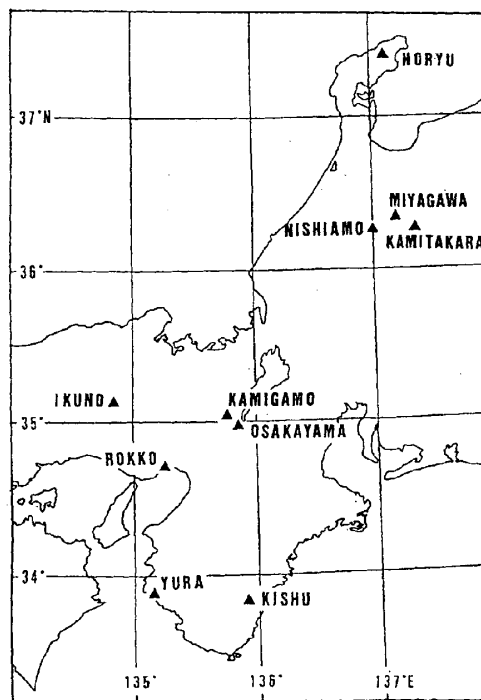
京都大学防災研究所

Disaster Prevention Research Institute, Kyoto University

北陸近畿および近畿山陰両観測線のうちから、第1図に示す宮川、上宝、西天生、逢坂山、上賀茂、由良、生野、六甲および紀州の9観測点における主な観測項目について、1993年5月1日から10月31日までの6ヶ月間の観測結果を示す。紀州には3台の水管傾斜計を設置しているが、第13図の紀州の水管傾斜計についてのベクトル表示は、N89°EとN129°E方向の2成分の結果から合成したものである。第12図および第13図は最近の3ヶ月のみのベクトル表示である。図は全て、変化が同じ大ききさで表示されるよう縮率が成分毎に異なっているので注意されたい。したがって、表示期間における最大変化量が原点を中心にして両側のスケールで示されている。上宝の坑内水位（第7図）に見られる2月初旬の上昇は雪どけに相当する変化であり、5月末や7月末に見られる水位上昇は大きな降水量に対応している。上宝の横坑付近では南東方向に谷があり、山全体の水がこの谷の方向へ流れるものと考えられる。観測点自体も降雨に際して南東方向へ傾斜している。

いずれの観測点とも、年周変化、降雨にともなって通常現われる変化、入坑調整などの際の人為的な擾乱を除き、特筆すべき異常は認められない。

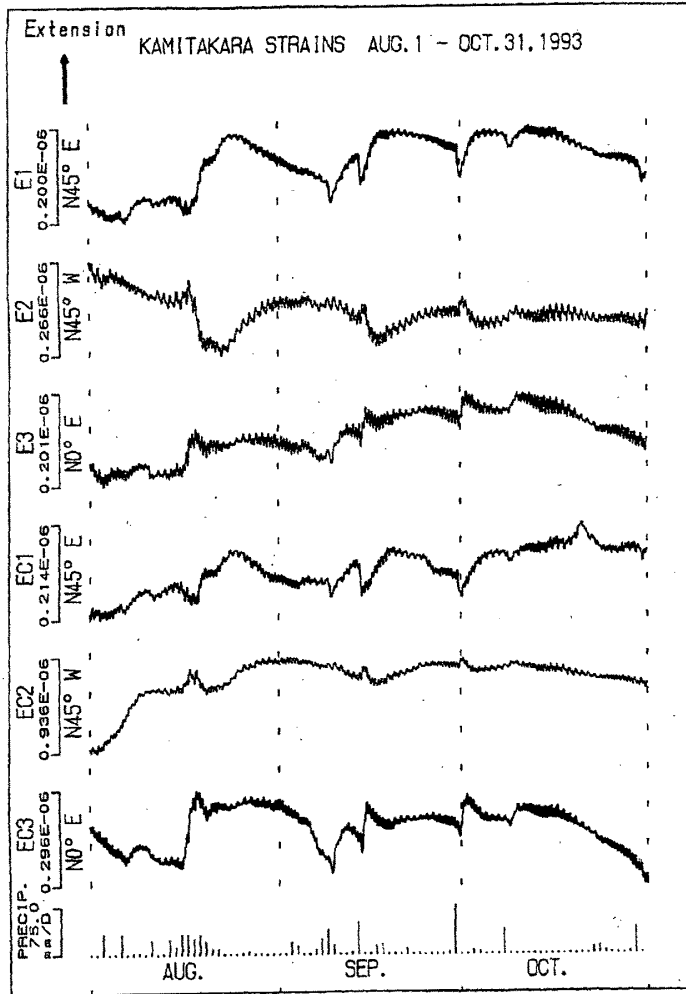
第14図および第15図には西天生、宮川、および、総合観測線には含まれていないが宝立観測点における1993年1月以降の地電位差および全磁力の変化を示す。



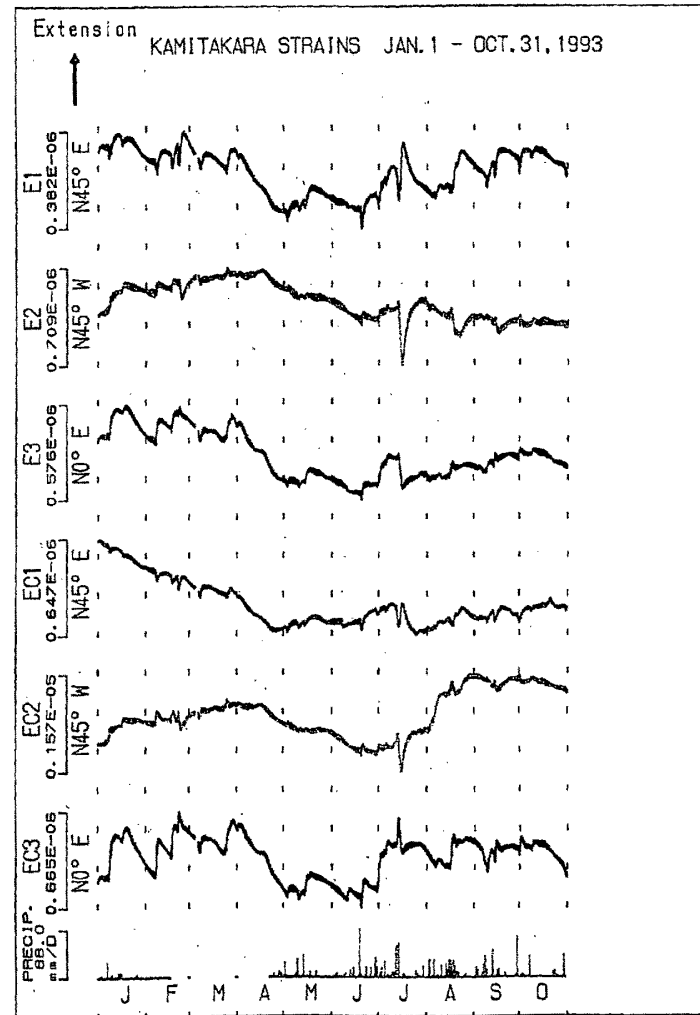
第1図 位置図

Fig.1 Observation stations

上宝におけるひずみ変化

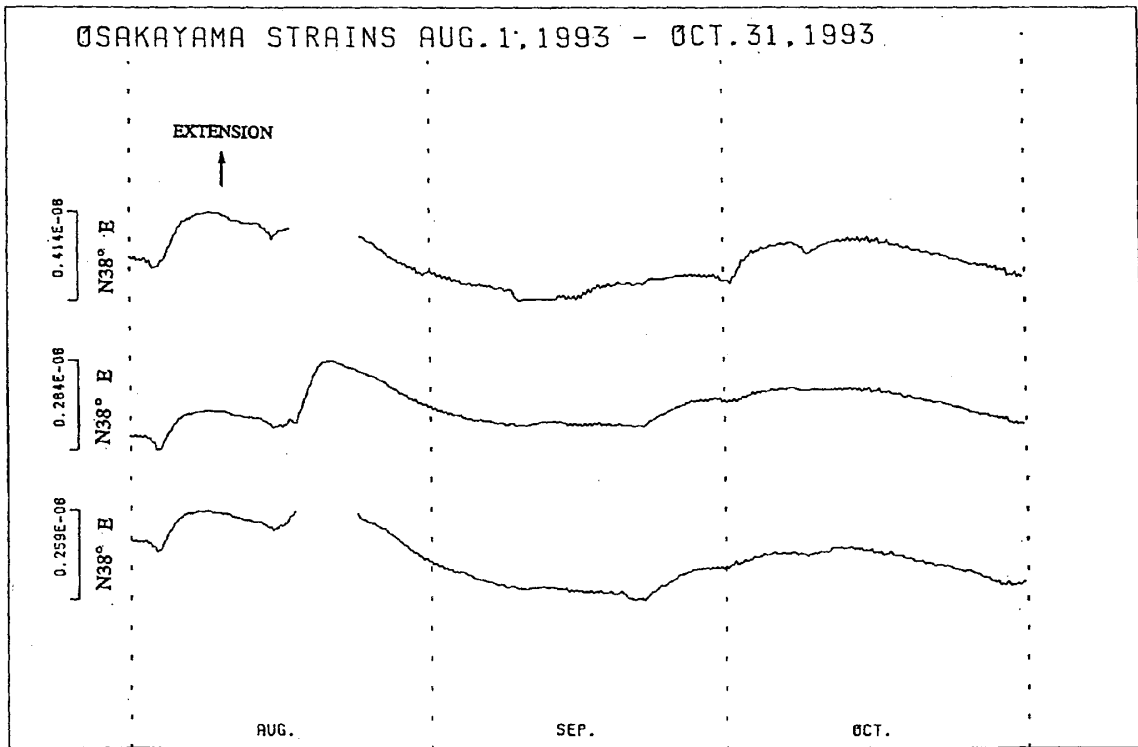
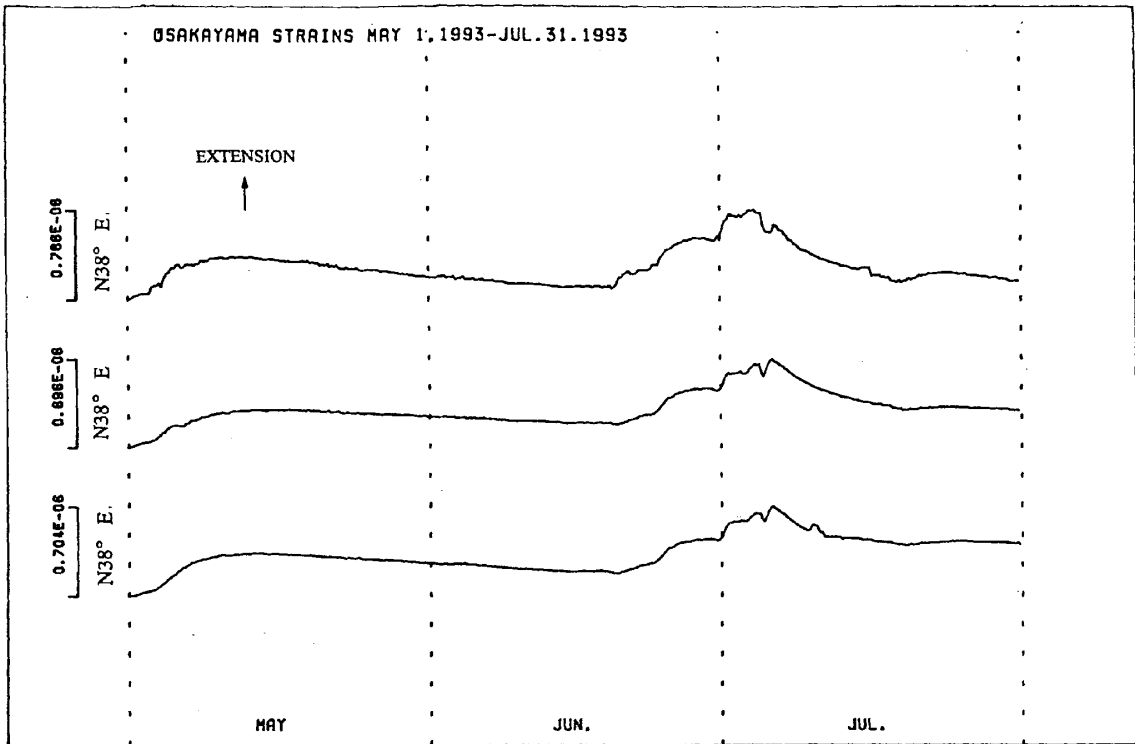


上宝におけるひずみ変化(1月~10月)



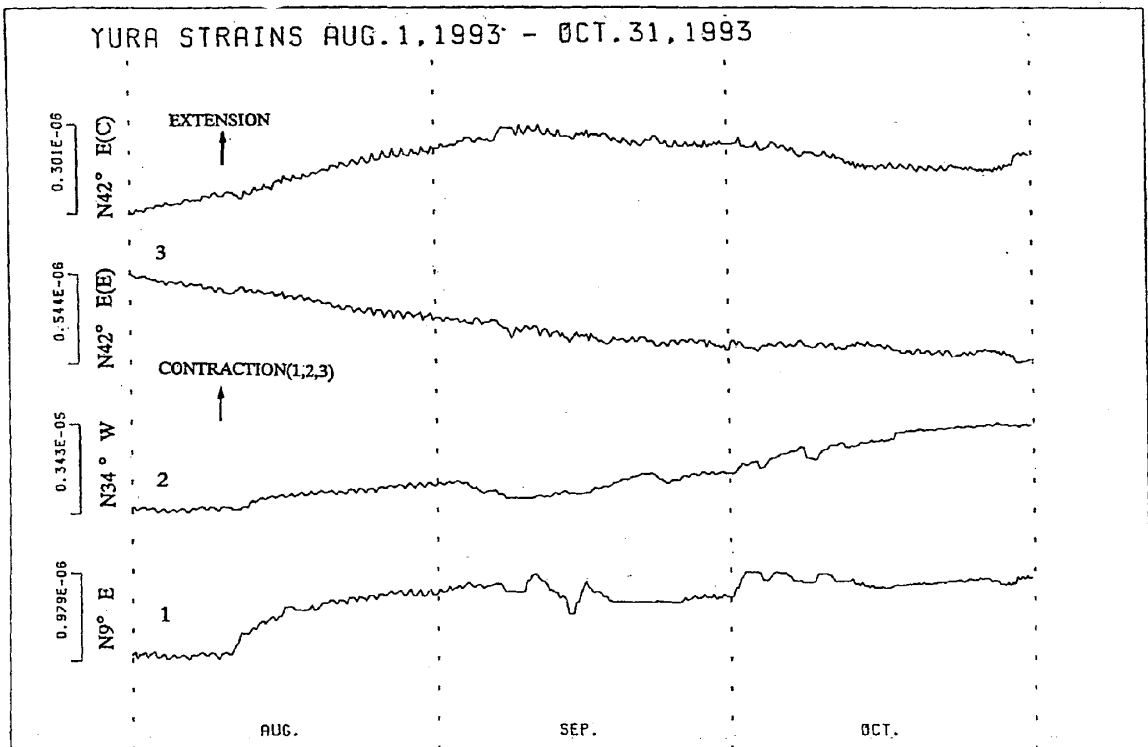
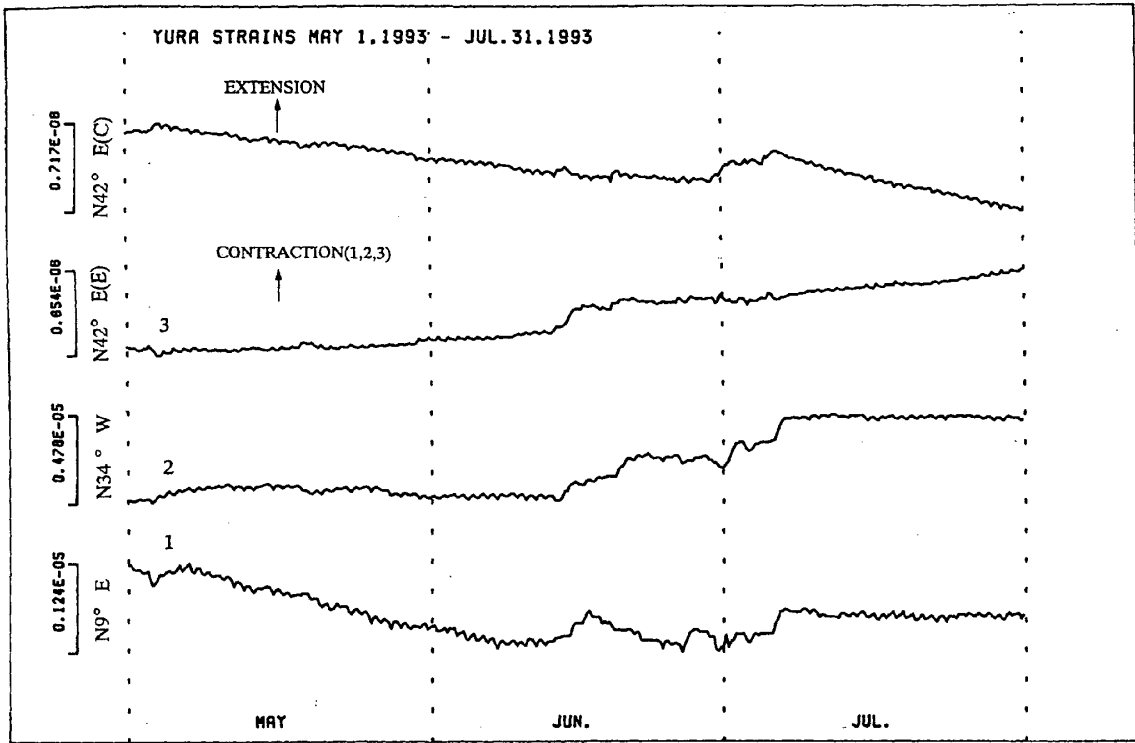
第2図 上宝におけるひずみ変化
Fig.2 Strain changes at Kamitakara

逢坂山におけるひずみ変化



第3図 逢坂山におけるひずみ変化
Fig.3 Strain changes at Osakayama

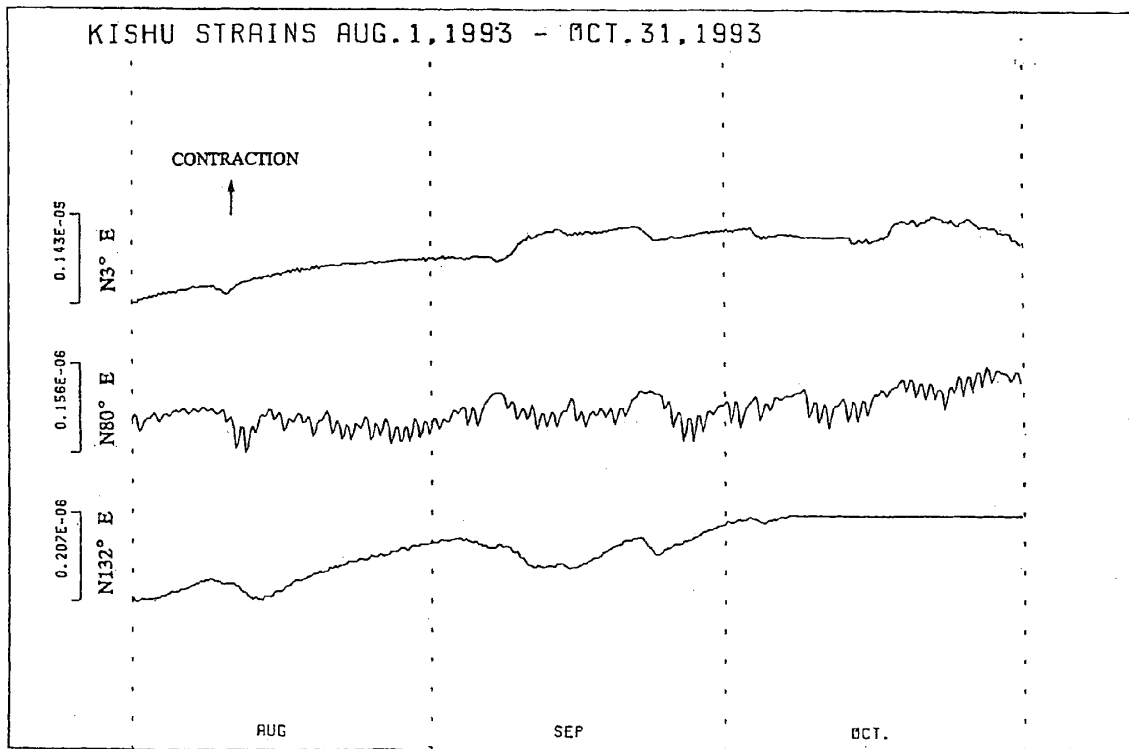
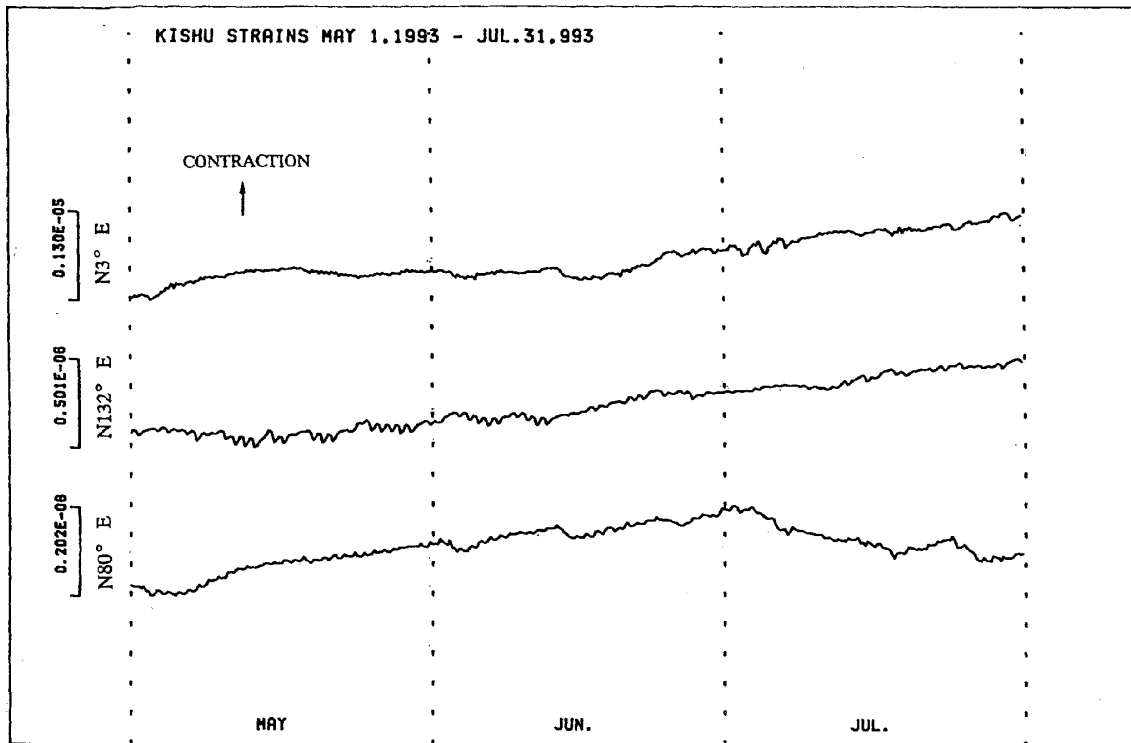
由良におけるひずみ変化



第4図 由良におけるひずみ変化

Fig.4 Strain changes at Yura

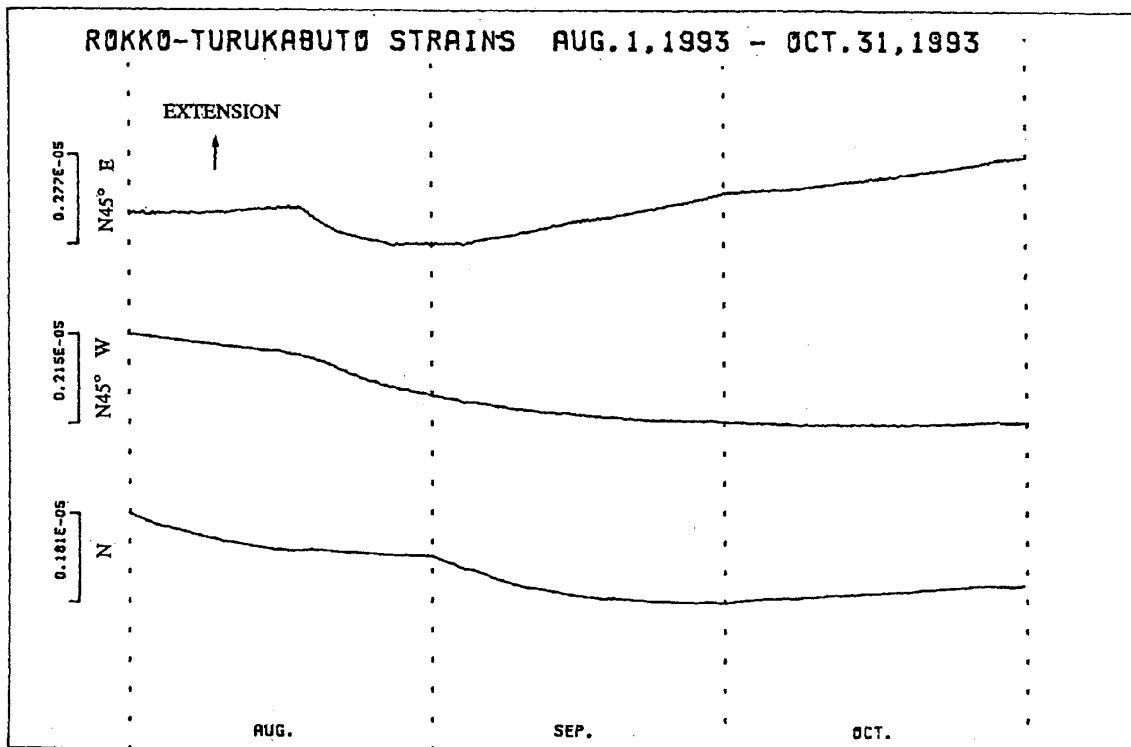
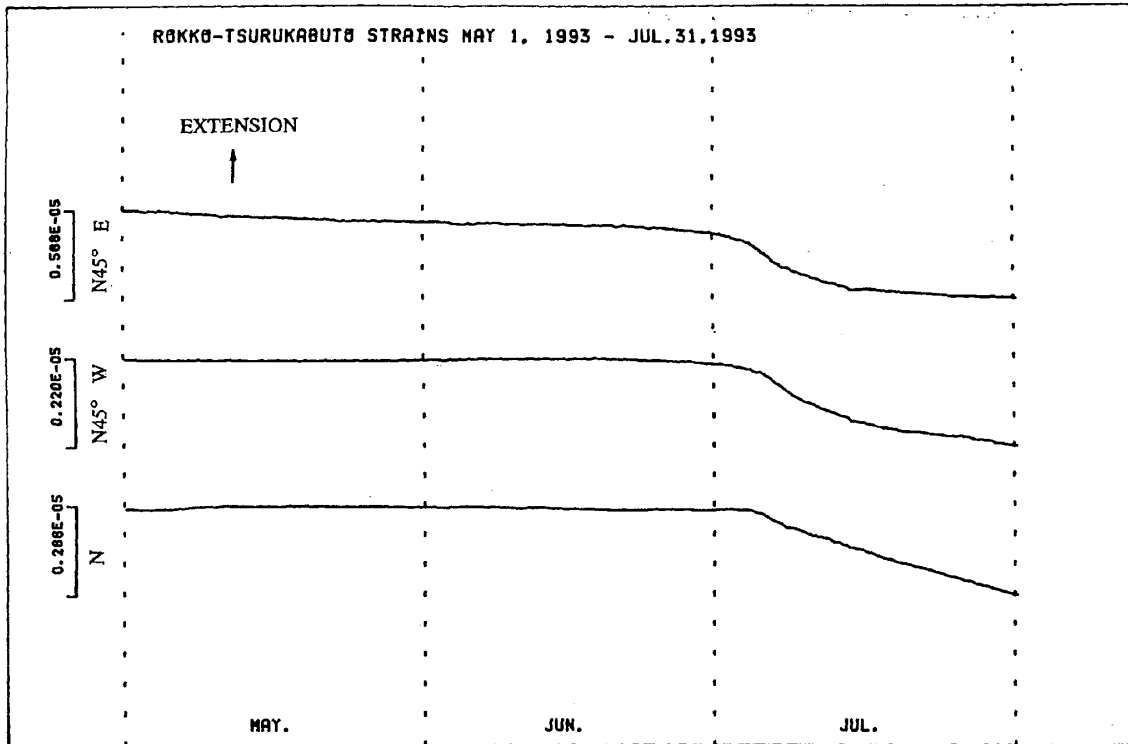
紀州におけるひずみ変化



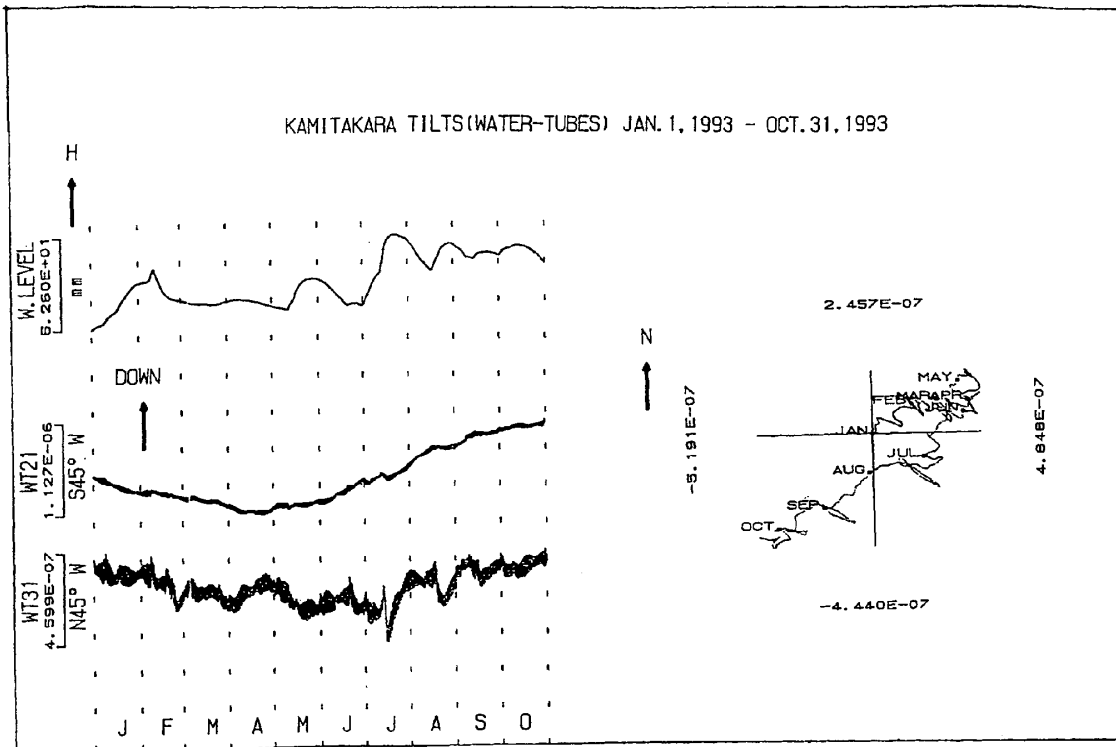
第5図 紀州におけるひずみ変化

Fig.5 Strain changes at Kishu

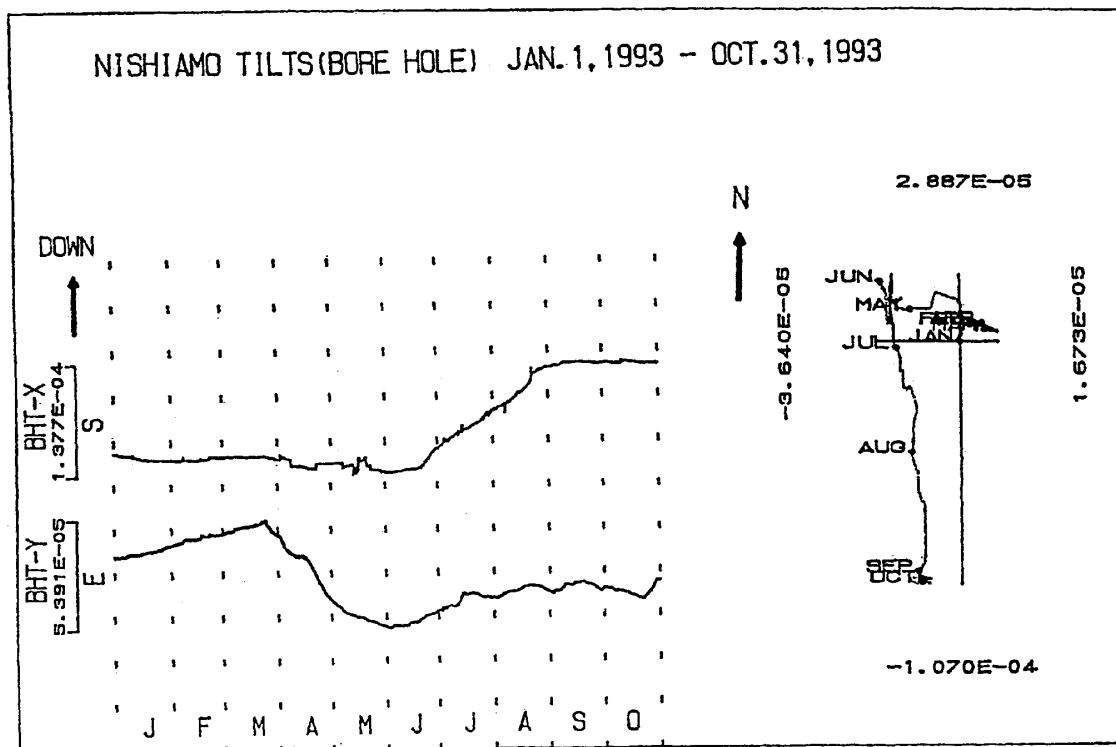
六甲鶴甲におけるひずみ変化



第6図 六甲鶴甲におけるひずみ変化
Fig.6 Strain changes at Rokko-Tsurukabuto

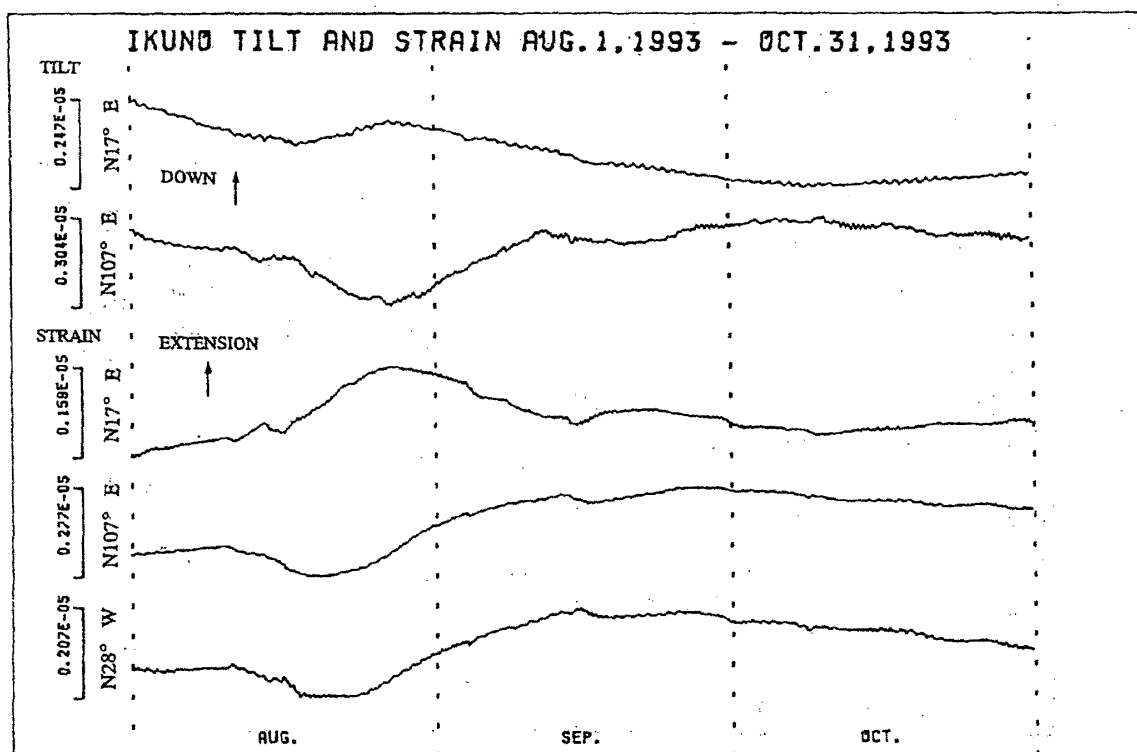
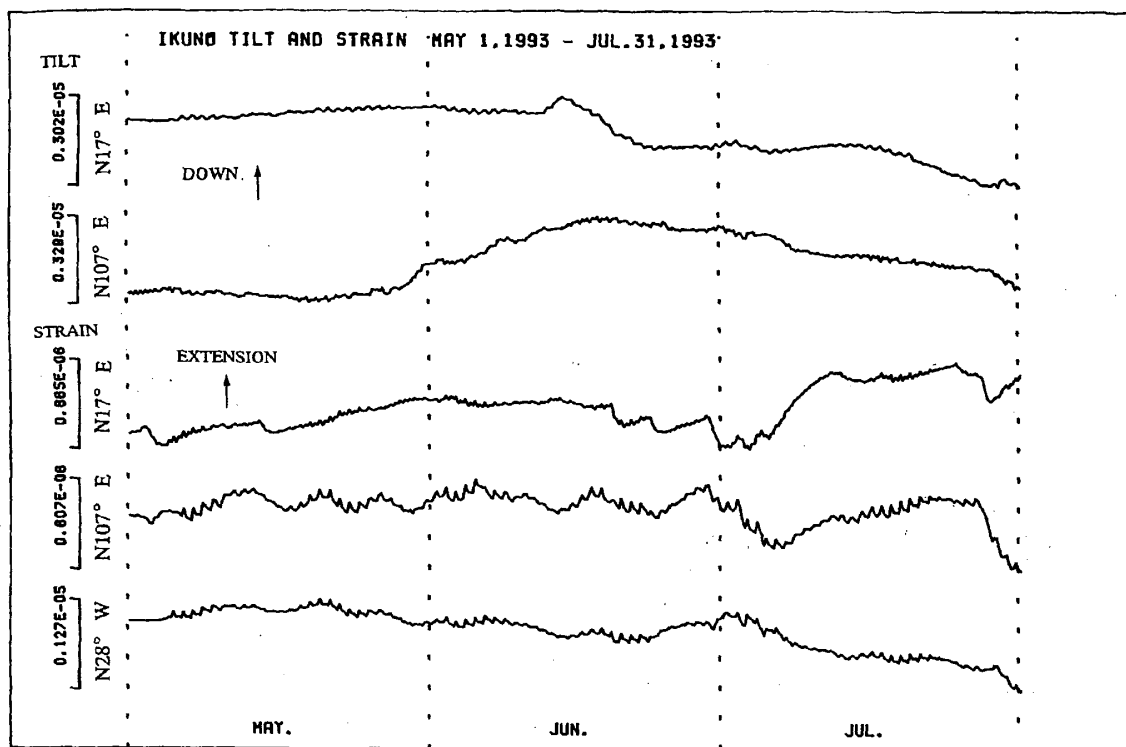


西天生における傾斜変化



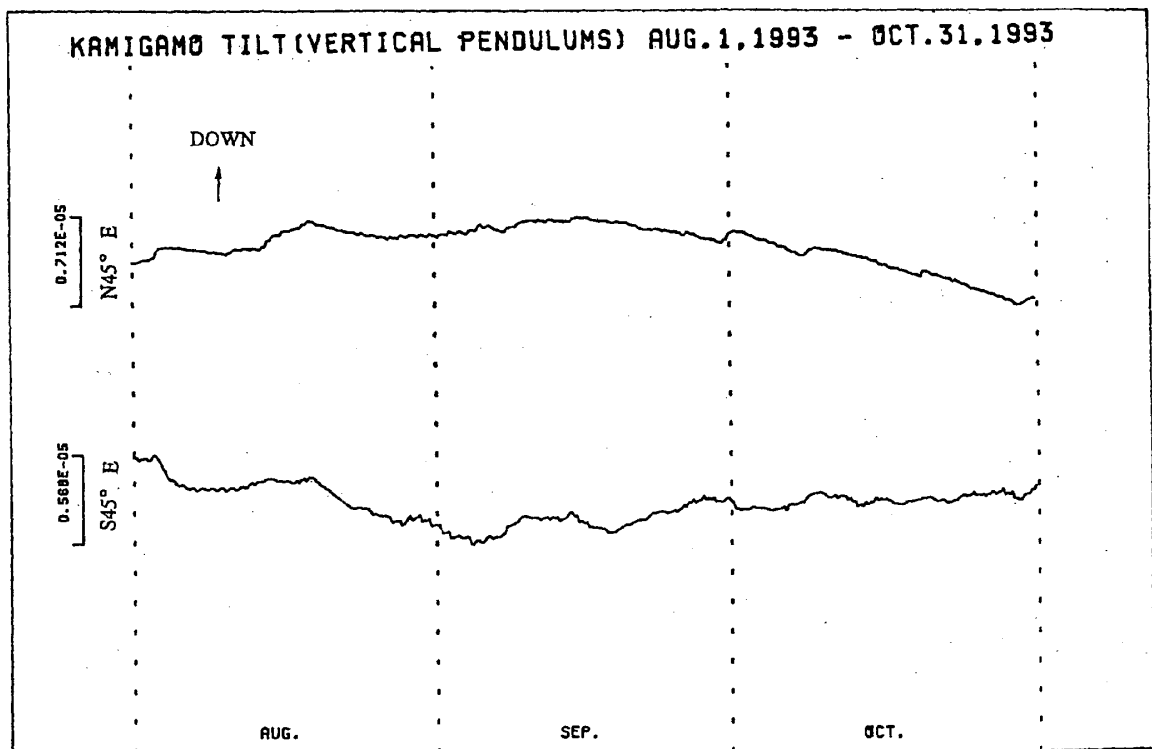
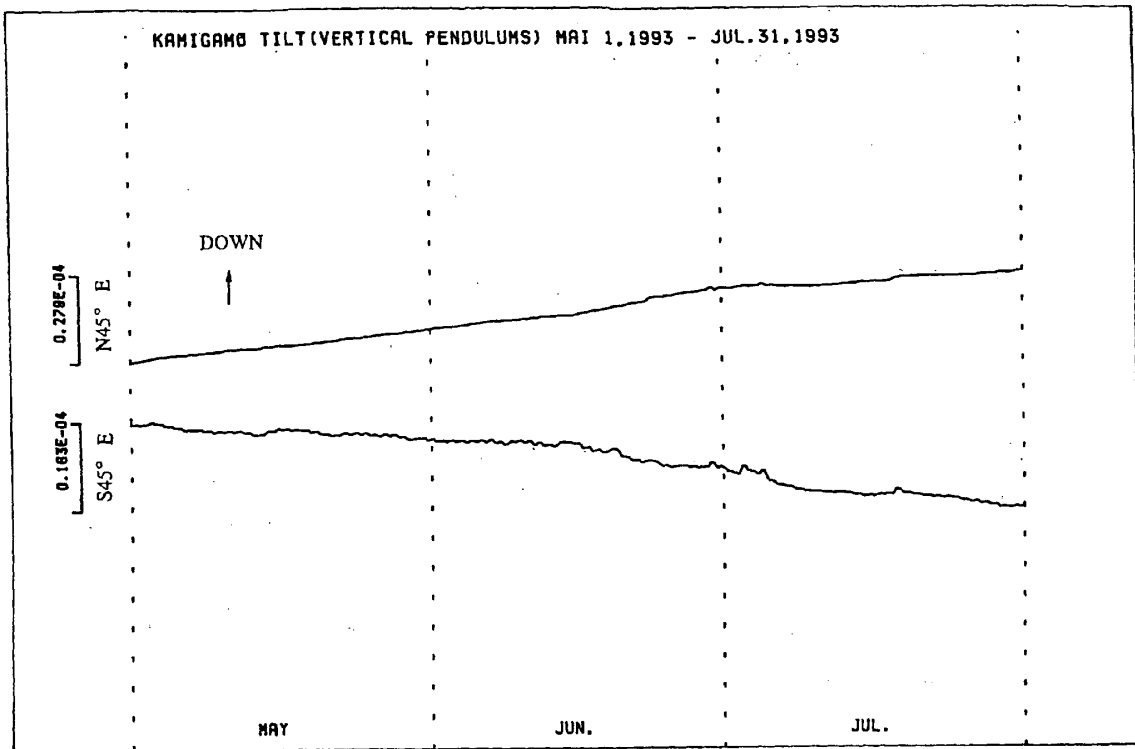
第7図 上宝および西天生における傾斜変化
Fig.7 Tilt changes at Kamitakara and Nishi-amo

生野における傾斜, ひずみ変化



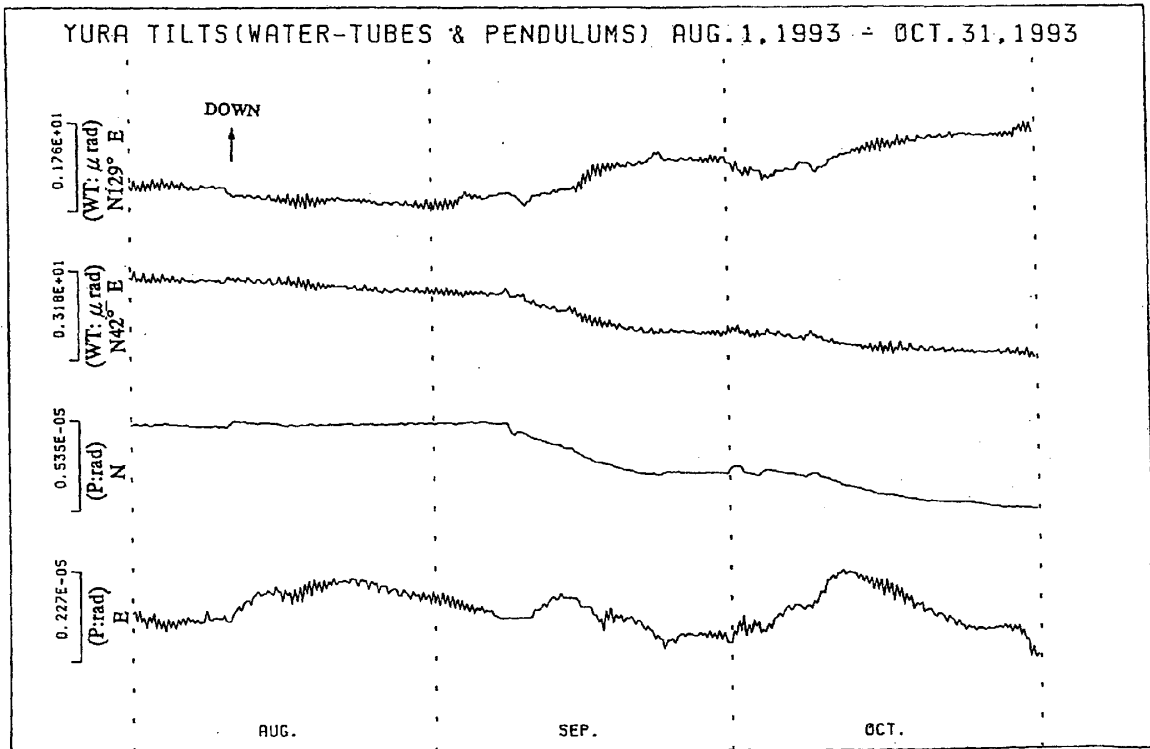
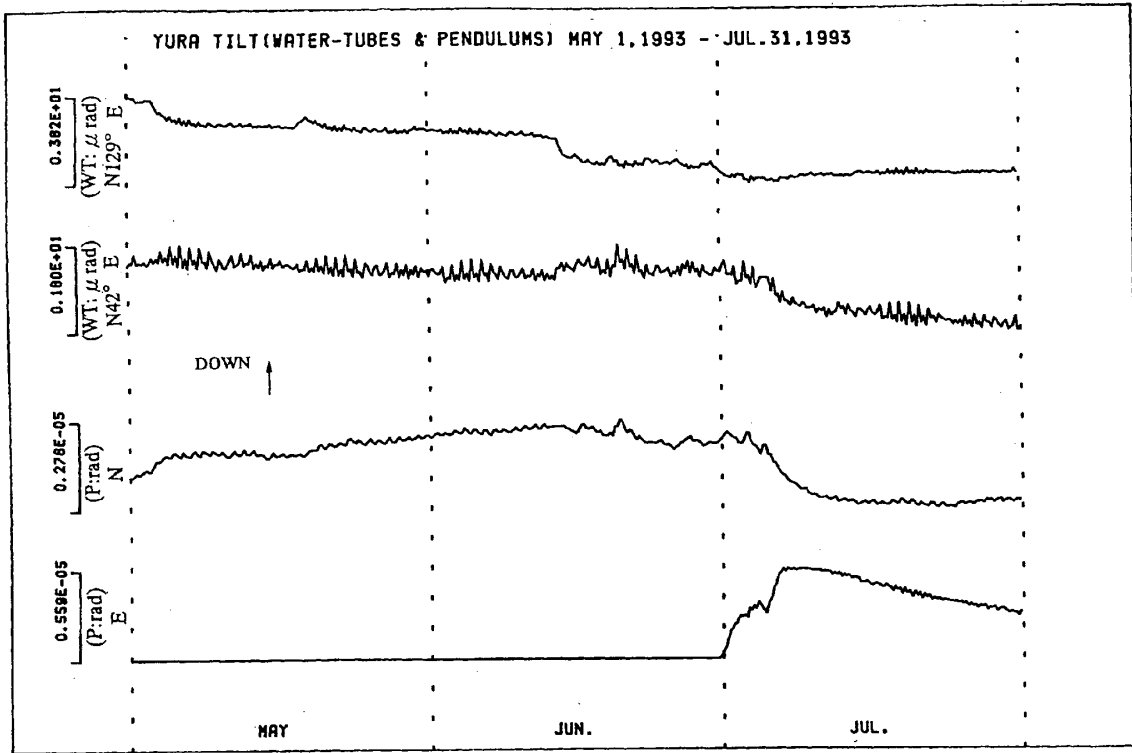
第8図 生野における傾斜ひずみ変化
Fig.8 Tilt and strain changes at Ikuno

上賀茂における傾斜変化



第9図 上賀茂における傾斜変化
Fig.9 Tilt changes at kamigamo

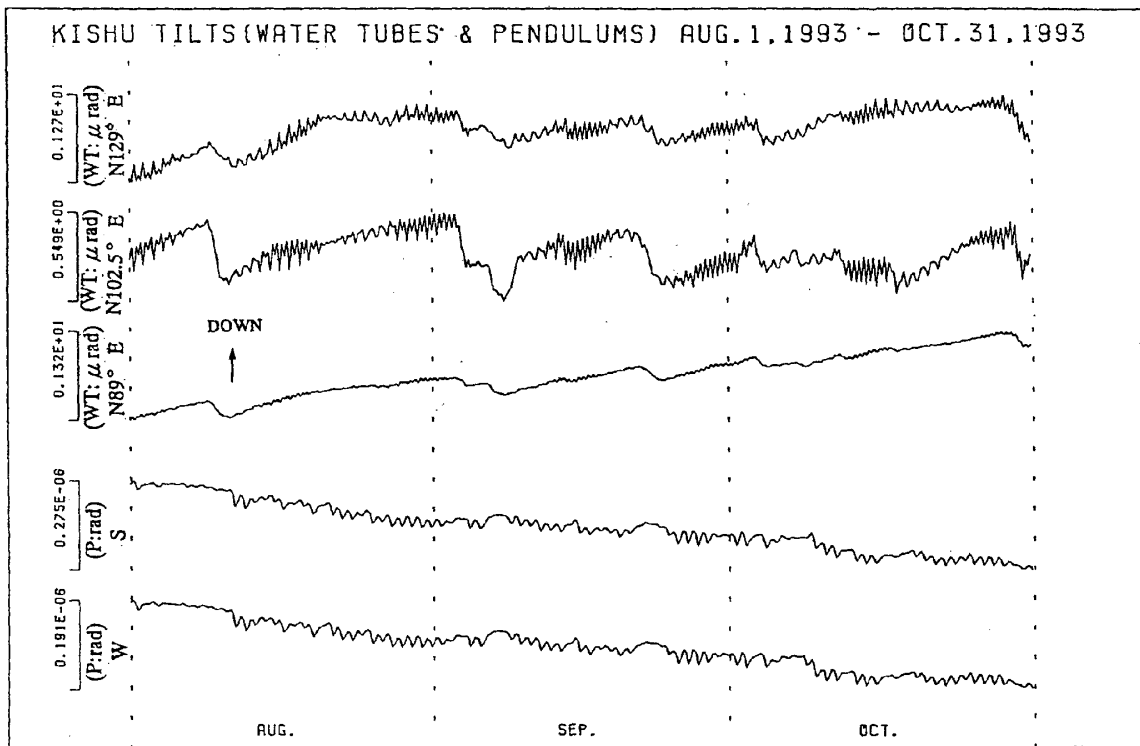
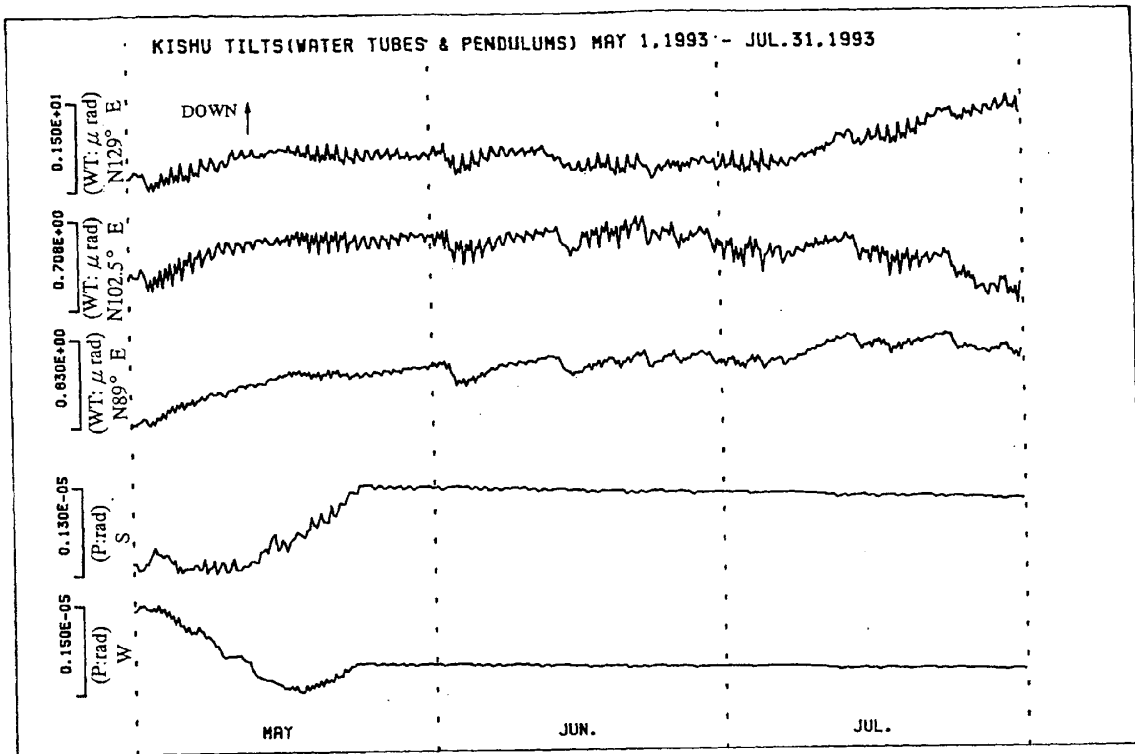
由良における傾斜変化



第10図 由良における傾斜変化

Fig.10 Tilt changes at Yura

紀州における傾斜変化



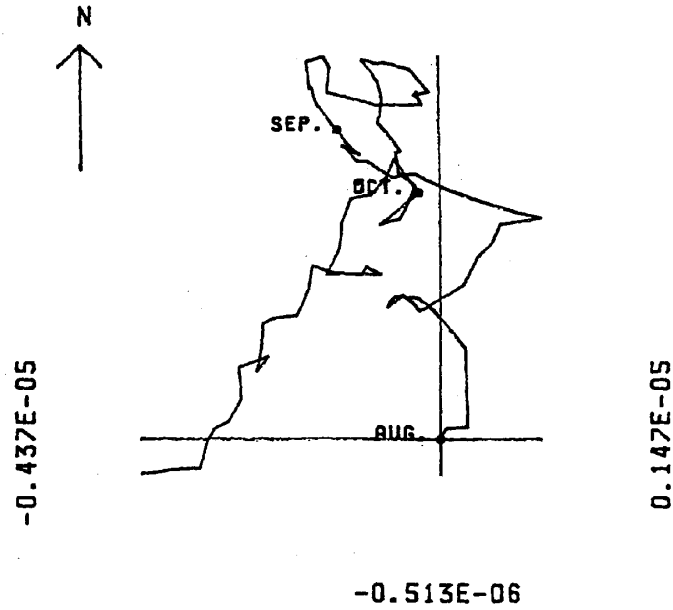
第11図 紀州における傾斜変化

Fig.11 Tilt changes at Kishu

KAMIGAMO TILT (VERTICAL PENDULUMS)

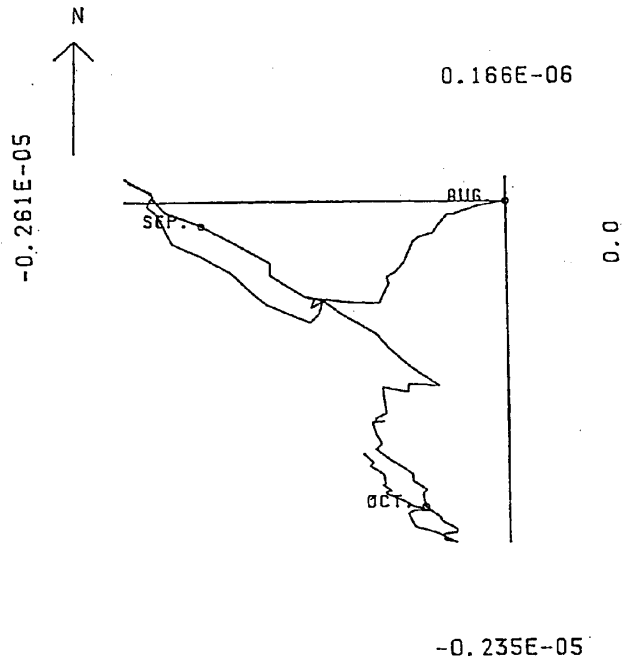
AUG. 1, 1993 - OCT. 31, 1993

0.563E-05



IKUNO TILT AUG. 1, 1993 - OCT. 31, 1993

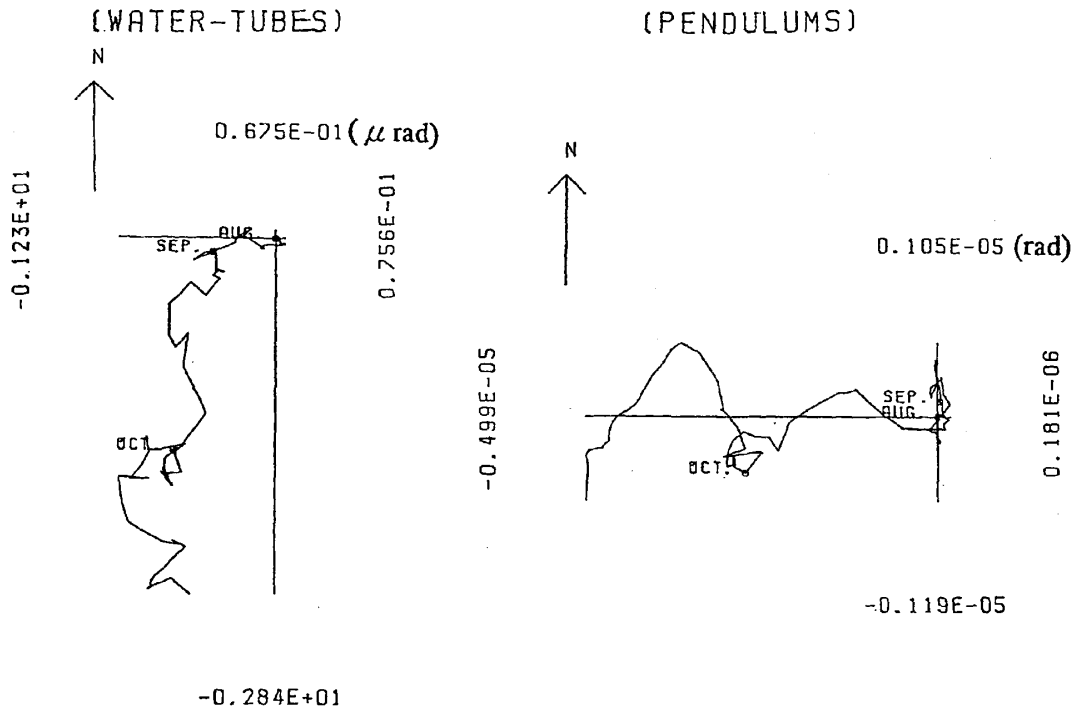
(HORIZONTAL PENDULUMS)



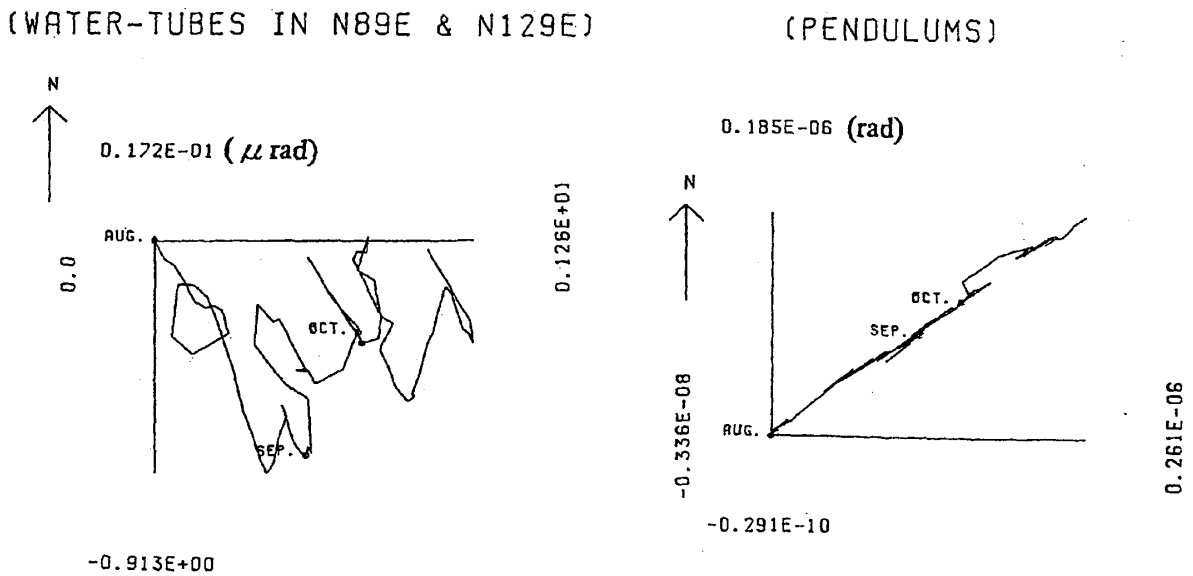
第12図 上賀茂および生野における傾斜ベクトル図

Fig.12 Vectorial presentations of tilt changes observed at Kamigamo and Ikuno with vertical and horizontal pendulum type tiltmeters, respectively.

YURA TILT AUG.1,1993 - OCT.31,1993

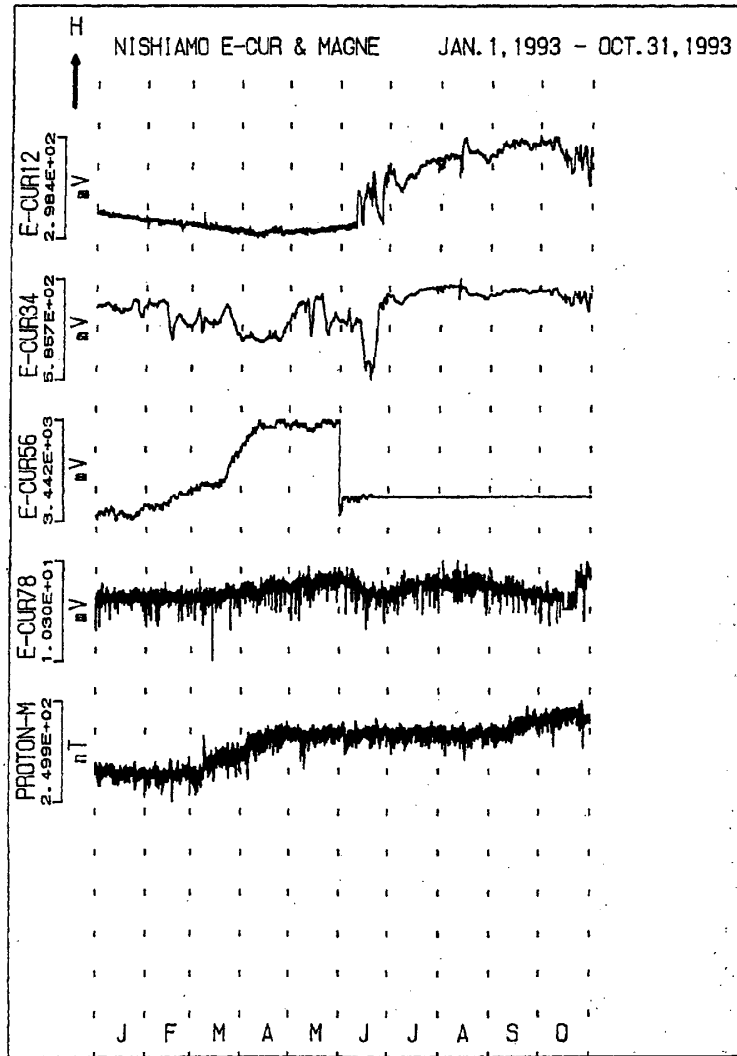


KISHU TILT AUG.1,1993 - OCT.31,1993



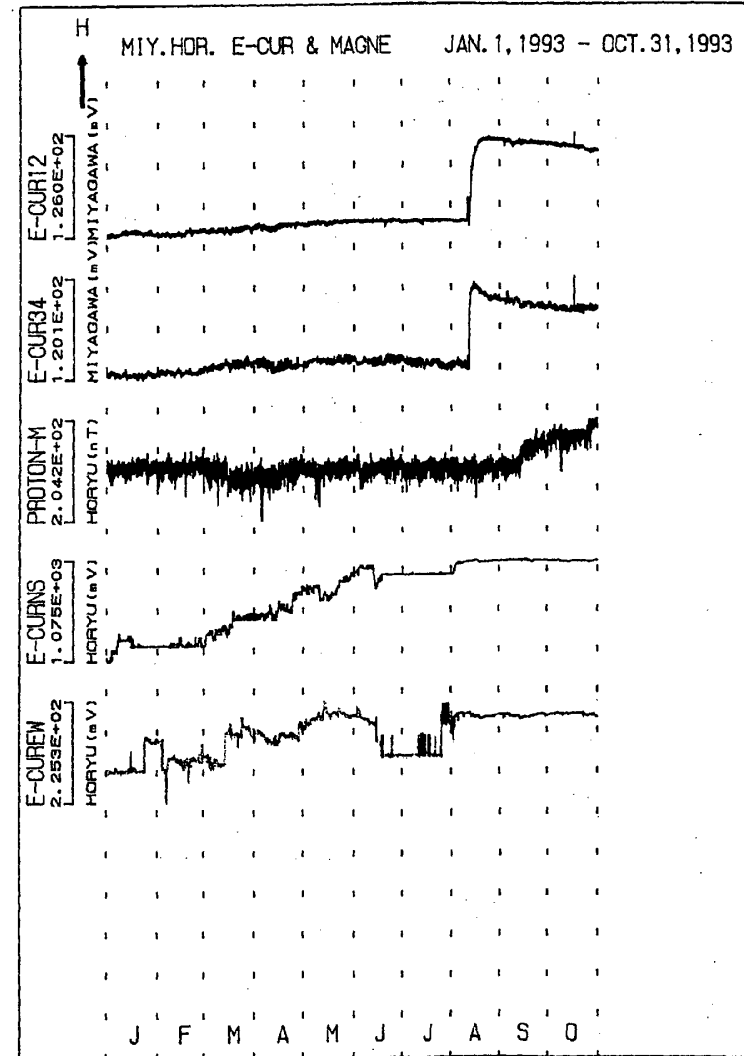
第13図 由良および紀州における傾斜ベクトル図 (水管と鉛直振り子)

Fig.13 Vectorial presentations of tilt changes observed at Yura and Kishu with water-tube and vertical pendulum type tiltmeters.



第14図 西天生における地電位差および全磁力変化

Fig.14 Changes of the earth's electric potential and total geomagnetic force at Nishii-amo.



第15図 宮川および宝立における地電位差および全磁力変化

Fig.15 Changes of the earth's electric potential and total geomagnetic force at Miyagawa and Horyu.